

平成 15 年度論文・報告等執筆一覧

[企 画 部]

- ・小荒井衛・佐藤潤・野口真弓・飯田洋・雪下勝典・小島秀基・深澤宣代・小林大介・菅雄三：高分解能衛星 (EROS-A1) 画像による空間データの取得に関する研究 「国土地理院時報」第 104 集, 35-41, 2004
- ・佐藤潤・政春尋志・関口辰夫・山後公二：航空レーザー測量の今 「測量」Vol.53, No.4, 13-20.
- ・佐藤潤・谷岡誠一：The Legal Adoption of the Geocentric Coordinate System in Japan and its Influence on the National Topographic Map 「Proceedings of the 21st International Cartographic Conference (ICC) 'Cartographic Renaissance」, 1508-1513.
- ・下山泰志・坂部真一・土井弘充・浅野妙子・南秀和：第 16 回国連アジア太平洋地域地図会議報告 「国土地理院時報」第 104 集, 1-13, 2004
- ・下山泰志・土井弘充・坂部真一・浅野妙子・南秀和：第 16 回国連アジア太平洋地域地図会議について 「地図」Vol.42, 33-44, 2004

[測 地 部]

- ・宇津木充・白井宏樹・渡辺政幸・紀小麗・何金蘭・錦輝明・濱崎英夫・藤原智：日本及びその周辺における磁場経年変化の Regional Model 「国土地理院時報」第 102 集, 11-19, 2003
- ・紀小麗・白井宏樹・渡辺政幸・何金蘭・中川弘之・宇津木充：連続観測データによる日本周辺域の地磁気モデルの構築 「国土地理院時報」第 103 集, 89-97, 2004
- ・木村勲：昭和基地で観測された絶対重力計 FG5#203 による超伝導重力計 TT70#16 の検定 「Polar Geoscience」(極地研英文ジャーナル) No16, 22-28, 2003
- ・栗原忍・高島和宏・田辺正・河和宏・宮川康平：UT1 決定のための日独共同 VLBI 観測について 「国土地理院時報」第 102 集, 3-10, 2003
- ・高島和宏：Total VLBI data management system using database server 「IVS CRL TECHNOLOGY DEVELOPMENT CENTER NEWS」 23, November 2003.
- ・高島和宏 外 6 名：国土地理院の超長基線測量 「2003 年度 VLBI シンポジウム集録」167-170, 2003
- ・田中愛幸・加川亮・川原敏雄・辻宏道：GPS アンテナ位相特性の検定とその課題 「国土地理院時報」第 102 集, 63-69, 2003
- ・辻宏道・田辺正・河和宏・高島和宏・宮川康平・栗原忍・松坂茂：鹿島 26mVLBI アンテナの測地学への貢献 「国土地理院時報」第 103 集, 53-62, 2004
- ・豊田友夫・杉原和久・大滝三夫・川本利一・宮崎孝人：宮城県沖を震源とする地震及び宮城県北部を震源とする地震に対する測地部の取り組み 「国土地理院時報」第 104 集, 93-100, 2004
- ・町田守人・海老名頼利・真野宏邦・秋山忠之：GPS 火山変動リモート観測システムの改良 「国土地理院時報」第 102 集, 71-80, 2003
- ・真野宏邦・山田晃子・森田和幸・岡村盛司・高畑嘉之：APS 連続観測装置の改良 「国土地理院時報」第 102 集, 81-90, 2003
- ・横川薫・田上節雄・安淇徳・朴鎮植：日韓三角測量原基線 GPS 共同観測 「国土地理院時報」第 103 集, 63-71, 2004

[測 図 部]

- ・大木章一：中学校・高校への出前講座「人工衛星で地図づくり」 「写真測量とリモートセンシング」 Vol.42 , No.5 , 24-26 , 2003.
- ・大木章一・高橋英尚・中村孝之・野口真弓・下野隆洋：Evaluation of Accuracy of 3D model from QuickBird Stereo Imagery 「Proceedings of High Resolution Mapping from Space 2003」
- ・大木章一・野口真弓・中村孝之・下野 隆洋・Clive S Fraser：Accuracy assement of QuickBird stereo imagery 「The Photogrammetric Record」, 2003
- ・高橋英尚・南雲吉久・渡辺信之・浦辺ぼくろう・水野時夫・佐藤潤・小荒井衛・林孝・飯田洋：GIS 次世代情報基盤の構築手法及び活用に関する調査研究 「国土地理院時報」第 102 集 , 39-48 , 2003
- ・小須賀洋・古屋正樹・井坂隆：1 万分 1 地形図のベクトル型データによる管理 「国土地理院時報」第 102 集 , 33-38 , 2003.
- ・小須賀洋・古屋正樹・石原宏行：数値地図10000(総合)を使用した国連アジア太平洋地域地図会議記念地図 「地図」 Vol.41 , No.2 , 14-17
- ・小須賀洋・野村治嗣：南極地域カラー写真図 「地図」 Vol.41 , No.3 , 1-7

[地理調査部]

- ・川島悟・佐藤宗一郎・岩橋純子・中田外司・杉山正憲・小西博美・市川清次・朝比奈俊廣：火山土地条件図「富士山」について 「国土地理院時報」第 104 集 , 61-74 , 2004.
- ・木村幸一・田中幸生・石塚光司・綿引多実子：九州地方の古地理に関する調査 「国土地理院時報」第 102 集 , 91-101 , 2003.
- ・佐藤宗一郎・杉浦正美・(財)日本測量調査技術協会第 8 技術部門作業部会メンバー：地上型スキャン式レーザ測距儀による斜面地形計測・解析技術の調査マニュアル 「APA」No.86 , 印刷中
- ・関口辰夫・佐藤浩：Mapping of Micro Topography Using Airborne Laser Scanning 「Landslides:Journal of International Consortium on Landslides」 Vol.1 , No 2 , 印刷中
- ・関口辰夫・福島康博・丹羽俊二・小野康・市川清次：2003 年の宮城県の二つの地震時における災害調査 - 5.26 宮城県沖の地震・7.26 宮城県北部地震 - 「国土地理院時報」第 104 集 , 109-118 , 2004.
- ・中島秀敏・内川講二・大塚力・三村信男・横木裕宗・大野栄治：海面上昇の総合的影響評価と適応策に関する研究 - GIS による脆弱性マップの作成 - 「国土地理院時報」第 104 集 , 15-24 , 2004.
- ・中島秀敏：Summary of Global Mapping Forum 2003 in Okinawa and its Outcomes 「国土地理院報告」第 50 巻 , 1-7 , 2004.
- ・丹羽俊二・市川清次・木佐貫順一・石川弘美：水害調査とハザードマップ基礎情報整備 「国土地理院時報」第 102 集 , 49-61 , 2003.
- ・福島康博・山後公二・佐藤敏朗：数値地図 5 mメッシュ(標高) 「地図」Vol.41 ,No. 3 ,35-35 ,2003.

[地理情報部]

- ・大野裕幸・明野和彦・久松文男・石関隆幸：電子国土 Web システム 「国土地理院時報」第 104 集，25-33，2004
- ・西野保司：電子国土 Web システムの公開 茨測協 No.61，7-9，2003
- ・明野和彦：地理情報標準 (JSGI) とその利用 電子情報通信学会誌 Vol.87 No.2，88-93，2004
- ・明野和彦：電子国土 Web システムとは 国土交通 No.38，16-17，2004
- ・安藤暁史：Browsing the Topographic Map of GSI Through the Internet 21st International Cartographic Conference 予稿集
- ・大野裕幸：電子国土 Web システムの構築 Science & Technonews Tsukuba No.69，12-13，2004
- ・大野裕幸：2 万 5 千分 1 レベル地理情報データベースと地図情報の融合 月刊「測量」，10-13，2004

[測地観測センター]

- ・熊木洋太：Earthquake Hazard Mapping 「Geographical Review of Japan English Edition」78 巻，926-927
- ・熊木洋太：地震に対するハザードマップ 「地理」9 月号，29-33，2003.
- ・熊木洋太：主題図 「日本国際地図学会「40 年のあゆみ」」，42-43
- ・測地観測センター：電子基準点 1,200 点の全国整備について 「国土地理院時報」第 103 集，1-51，2004
- ・松村正一・畑中雄樹・雨宮秀雄・都筑三千夫・菅登美男・呉新華：電子基準点を利用した仮想基準点方式による R T K - G P S 測位新技術 「電子情報通信学会論文誌 Vol.J87-A No.1 (空間情報認知特性の基礎と応用特集号)」，68-77，2004

[地理地殻活動研究センター]

- ・今給黎哲郎：「東海地震」想定震源域の見直しと最近の東海地方の地殻変動について 「日本測量協会関東支部報第」22 号 (夏季号)，4-10，2003
- ・今給黎哲郎：G E O N E T が捉えた日本列島の地殻変動 「地質と調査」通巻 96 号，第 2 号，2-6，2003
- ・今給黎哲郎：G E O N E T 観測データから見た十勝沖地震の断層モデルと余効変動 「S E I S M O」1 月号，10-11，2004
- ・今給黎哲郎・畑中雄樹・熊木洋太・山際敦史：GPS EARTH OBSERVATION NETWORK(GEONET) OF JAPAN 「The Asian GIS Monthly」Vol.8，Issue3，24-26，2004
- ・今給黎哲郎：御前崎地域水準測量にみられる年周変化の区間別特性について 「月刊地球」No.41，56-62，2003
- ・小沢慎三郎・鷺谷威・村上亮・海津優・畑中雄樹・今給黎哲郎：東海地方における非地震性滑りの最近の状況と房総沖における太平洋プレートとフィリピン海プレート間のカップリング変化の可能性 「月刊地球」No.41，118-125，2003
- ・小沢慎三郎・西村 卓也・海津優・村上亮・今給黎哲郎・宮崎真一：Creep, dike intrusion and magma chamber deflation model for the 2000 Miyake eruption and the Izu islands earthquakes. 「Journal of Geophysical Research」Vol.109，B02410，2004
- ・小澤拓・宗包浩志・矢来博司・村上亮：JERS-1 の干渉 SAR により検出された霧島火山群・硫黄山周辺の局所的な地殻変動 「火山」第 48 巻，第 6 号，507-512，2004

- ・神谷泉・小白井亮一：高精度測位技術の現状とその利用分野に関する調査 「国土地理院時報」第103集，73-88，2004
- ・黒石裕樹：宇宙測地における座標系の取り扱いについて - その1 標高基準 - 「国土地理院時報」第102集，21-32，2003
- ・黒石裕樹・Heiner Denker：On the Handling of Ship and Altimetric Gravity Data And the Effect on Local Gravimetric Geoid Models - An Investigation Around Japan - 「Cahiers du Centre Europeen de Geodynamique et de Seismologie」Vol.20，123-130，2003
- ・黒石裕樹：日本周辺の静的重力ジオイドの決定レベル 「平成15年度研究集会 2003-W-01 研究集会論文集「精密衛星測位：衛星重力観測による地球のダイナミクス研究へのブレークスルー」」，129-138，2004
- ・黒木貴一・長谷川裕之：1999年広島豪雨による斜面崩壊と斜面地形との関係 - 観音台地区を例として - 「応用地質」Vol.44，No.2，84-93，2003
- ・小白井亮一：米国カリフォルニア州の地形地質と同州政府の地震防災対策 「国土地理院時報」第104集，43-59，2004
- ・小白井亮一：GPS干渉測位の考え方 (An New Explanation of GPS Survey) 「写真測量とリモートセンシング」Vol.42，No.2，36-46，2003
- ・小白井亮一：二重位相差とその考察 (A Consideration on Double Phase Difference) 「写真測量とリモートセンシング」Vol.42，No.3，35-46，2003
- ・小白井亮一：キネマティック測位と仮想基準点方式 (An Explanation on Kinematic Positioning and Virtual Reference Station) 「写真測量とリモートセンシング」Vol.42，No.4，42-50，2003
- ・小白井亮一・黒石裕樹：正標高の導入 - もう一つの測地成果2000 - 「写真測量とリモートセンシング」Vol.43，No.1，61-68，2004
- ・鷲谷威：1918年大町地震の震源断層モデル - 水準測量データの再検討と関連データの総合的解釈に基づく新たなモデル - 「地震」第56巻，第2号，199-211，2003
- ・佐藤浩・頼理沙：接峰面・接谷面を用いた阿武隈山地の地形解析 「国土地理院時報」第104集，75-83，2004
- ・佐藤浩：火山活動終了後の雲仙普賢岳・溶岩ドーム周辺の地形変化 「地形」25巻，1号，1-22，2004
- ・飛田幹男：日本測地系における離島位置の補正量 「測地学会誌」第49巻，第3号，181-192，2003
- ・飛田幹男・宗包浩志・海津優・黒石裕樹・眞崎良光・加藤敏：つくば市周辺の地下水位と地盤の季節変動 「測地学会誌」Vol.50，No.1，27-37，2004
- ・西村卓也：Rheology of the lithosphere inferred from postseismic uplift following the 1959 Hebgen Lake earthquake 「Journal of Geophysical Research」Vol.108，No.B8，1-12，2003
- ・西村卓也・平澤朋郎・宮崎真一・鷲谷威・多田堯・三浦哲・田中和夫：Temporal change of interplate coupling in northeastern Japan during 1995-2002 estimated from continuous GPS observations 「Geophysical Journal International」157，901-916，2004
- ・西村卓也・今給黎哲郎・矢来博司・小澤拓・村上亮・海津優：A preliminary fault model of the 2003 July 26, M6.4 northern Miyagi earthquake, northeastern Japan, estimated from joint inversion of GPS, leveling, and InSAR data 「Earth, Planets and Space (EPS)」Vol.55，751-757，2003
- ・西村卓也・鷲谷威・三浦哲：GPS連続観測による長町-利府断層帯およびその周辺(東北地方中部)

の地殻変動 「地震」第2輯, 56巻, 497-509, 2004

- ・松坂茂: 宇宙測地における座標系の取り扱いについて - その2 数学・物理そして宇宙測地 - 「国土地理院時報」第103集, 99-108, 2004
- ・水越博子・安仁屋政武: ライン勾配データのラスター化と地図作製, 地形, 25巻, 1号, 45-62, 2004
- ・村上亮, "新しい地殻変動観測技術の噴火予知の適用 - 新技術による実績と明らかになった課題 - 「火山」第2集 48巻, 1号, 161-167, 2003
- ・矢来博司・小澤拓・西村卓也・飛田幹男・今給黎哲郎: Crustal deformation associated with the northern Miyagi earthquake detected by RADARSAT-1 and ENVISAT SAR interferometer 「Earth, Planets and Space」Vol.56, 103-107, 2004
- ・米沢千夏・富山信弘・水越博子・政春尋志: 地理情報データと併用した人工衛星搭載合成開口レーダ取得画像による災害被災地域把握の検討 「RESTEC」, 52号, 2-8, 2004

[地方測量部等]

- ・5月26日宮城県沖を震源とする地震, 7月26日宮城県北部を震源とする地震への対応と地震・測地データのGISの試み 「国土地理院時報」第104集, 87-91, 2004

執筆者名、題名、論文名、発表項の順に掲載

注) この一覧は、国土地理院各部、各センター、各地方測量部、支所及び各測地観測所に対する照会に基づき作成した。